令和7年4月

令和7年3月4日第1回定例会の開催にあたり、施策方針を述べました。 (原文を一部抜粋して掲載しています)

を拝見しました。 定して訓練に参加いただく姿 とそれぞれに実際の災害を想 間がかかるのかを計られたり 中には、日頃から準備してい をいただきました。参加者の ましたが、491名のご参加 大寒波に見舞われ、湯浅町で ました。当日は、日本列島が 震津波避難訓練を実施いたし い、避難場所までどの程度時 る避難用のリュックを背負 も雪が舞う大変寒い中であり 去る2月22日、町内一斉地

飲料水兼用貯水槽からの給水 や給水車による給水の訓練も 訓練に併せて、六角堂では、

所運営がスムーズに行われて 方法の説明、非常食の試食に 同時に実施いたしました。 ます。昨年度は、夜間の避難 となっている避難所では、避難 避難者である住民の方が中心 支援に派遣した職員からは、 などを体験いただきました。 簡易トイレの組み立てや使用 るテントの組み立てから配置、 加者の方に、避難所で使用す 設訓練を行い、163名の参 スポーツセンターでは避難所開 いたという報告も受けており 昨年の能登半島地震の被災地 避難訓練に引き続き、湯浅 保健師による模擬回診

面を想定した訓練を積み重ね、 訓練を実施したりと様々な場 助のみならず自助・共助もバ 練に活かしていくことで、公 その都度の振り返りを次の訓 誘客につなげたいと考えてお なく、効果的なPR・観光 いただく機会として逃すこと 浅町をより多くの方に知って ら多くの方が訪れる万博を湯 が開幕いたします。国内外か 「2025年大阪·関西万博」 づくりを進めてまいります。 もに安心安全に暮らせるまち の皆様の防災意識の向上とと ランス良く機能するよう町民 また、いよいよ4月13日に

たいと考え、後ほど説明いた 色豊かな展示に触れてもらい 将来を担う子ども達にも国際 だければと思います。また、 会に湯浅町の展示をご覧いた 位におかれましても、この機 歴史と魅力を伝える場にした 地・湯浅町をテーマとした展 します令和7年度予算におい いと考えております。議員各 まで脈々と受け継がれてきた 示を行います。先人から現代 において、 西パビリオン内和歌山ブース ります。その一つとして、関 一週間、醤油醸造の発祥の 関連する経費を計上して 4月20日から26日

報1件、議案27件であります ていただきました案件は、議 さて、本定例会に提案させ

正予算 (第7号)」につきま した「令和6年度一般会計補 まず、専決処分をいたしま

> 決処分をいたしましたので、 報告いたします。 地方自治法の規定に基づきご 実施が必要であると考え、専 係るものであり、早急な事業 騰対策のための給付金事業に しては、国が実施する物価高

正であります。このほか、 係法令の改正による条例の一部 の給与に関する条例の一部改 考え、若年層に特に重点を置 も同様の措置を講ずるべきと 趣旨を踏まえ、本町において 改正等を提案しております いた給料表の改訂などの職員 職員の給与等に関する勧告の いたしまして、人事院による 次に条例関係の主なものと

計予算についてであります。 て約4億7,500万円の増 で、前年度当初予算と比較し 117億6,138万8千円 令和7年度の予算総額は、 続いて、令和7年度一般会

> 効に活用し、必要な施策を着 基金や有利な地方債などを有 ませんが、ふるさとまちづくり 実に推し進めてまいります。 して楽観できる状況ではあり 額となっております。 財政状況につきましては、決

の実現に向けた施策に取り組 全に住み続けられる地域社会 に基づき、いつまでも安心安 き第四次湯浅町長期総合計画 きましては、前年度に引き続 んでまいります。 令和7年度予算の編成につ

面におきましても、冒頭でも申 産み育てやすい環境の充実につ 学校給食費無償化といった事業 なげてまいります。 町が全額助成することで子供を 妊婦健診における自己負担を を引き続き実施するとともに、 事業補助金や定住促進奨励金、 進策として、 けたいと思えるまちづくりの推 し上げましたとおり町立小中学 若い世代が住みたい住み続 結婚新生活支援 また、教育

